投 稿 規 程

① 本誌への投稿は，原則として共著者も含めて本学会会員のものに限る。

② 原稿は，思春期学の進歩，発展に寄与するもので，他誌に発表された原稿（予定も含む）の投稿は認めない。投稿に際して，筆頭著者は「投稿原稿は，その内容が過去に他誌に掲載されたり，現在も掲載（投稿中のものを含む）が予定されていないこと」を編集委員会宛の上書に明記する。

③ 本誌は原則として投稿原稿およびその他によって構成される。

1）投稿原稿の種類とその内容および刷上り制限頁数は以下のとおりとする。

i）　原著（オリジナルな研究論文及び科学的観察）　10頁

ii）　短報（オリジナルな研究の短報もしくは緊急性のある速報）　5頁

iii）総説（調査研究論文の総括と解説）15頁

iv）活動報告（思春期研究・活動における実践報告）　10頁

v）　臨床報告（別事例・疾患に関する報告）　10頁

vi）資料（思春期研究上有用な資料）　7頁

vii）letter to editor（掲載論文に対する意見，関連学会の報告など）　1頁

viii）文献紹介（タイムリーに紹介することが重要である論文）　2頁

ix）招待論文

特集に掲載する目的等で編集委員会より執筆を依頼した原稿「招待論文」については，担当編集委員が校閲・校正し，必要に応じて著者に修正を求める場合がある。そうした上で「査読ありの論文」とする。

（刷上り 1頁：400字詰原稿用紙 4枚相当，図表1枚：原稿用紙1枚相当）

本誌には上記のほか，編集委員会が認めたものを掲載する。

2）投稿原稿のうち，i）ii）の構成は原則として次のようにする。

表紙（表題〈英文併記〉，所属〈英文併記〉，著者名〈英文併記〉）

抄録（400字以内）

キーワード（英語 5個以内）

緒言（研究の背景・目的）

研究方法（研究・調査・実験・解析に関する手法の記述，対象の選択）

研究結果（調査・研究の結果）

考察（結果の考察および展望）

文献（文献の記載は⑥－11）に従う）

図・表

図表の説明（図･表の説明をまとめて記載する）

英文抄録（500 words 以内）

④ 各原稿における制限頁以内までの掲載料は本会で負担する。ただし，超過頁については1頁あたり 1万円を著者負担とする。

⑤ 編集委員会は投稿原稿について修正を求めることがある。修正を求められた原稿はできるだけ速やかに再投稿すること。返送の日より 6 か月以上経過して再投稿されたものは，新投稿として扱うことがある。なお，返送から 6 か月以上経過しても連絡がない場合は，投稿とり下げとみなし原稿を処分することがある。編集委員会で修正を求められた場合は，指摘された事項に対応する回答を，別紙に明確に付記すること。

⑥ 投稿原稿の執筆要領

1）ワープロ使用が望ましい。A4判の用紙に，横書きで，32字×25行で印字する。数字及び英字は原則として半角とする。

2）新かなづかいを用い，できるだけ簡潔に記述する。

3）投稿原稿は原則として日本文とするが，英語の原稿の投稿も可とする。ただしその場合は必ず英語論文の校正証明を添付すること。図，表および写真の説明は英文で記載してもよい。

4）数字は算用数字を用い，単位や符号は慣用

Presented by Medical*Online

のものを用いる。

5) 特殊な，あるいは特定分野のみで用いられている単位，符号，略号ならびに表現には必ず簡単な説明を加えること。

6) 外来語は片かなで書く。外国人名や適当な日本語略のない術語などは原綴を用いる。

7) 図，表および写真には図 1，表 1 および写真 1 などの番号をつける。さらに本文とは別に，まとめて一枚に図表毎の簡潔な説明を記載する。原稿本文の欄外にそれぞれの挿入希望位置を朱書し指定する。図表は，そのまま製版し掲載できる明瞭なものとすること。

8) 原稿には表紙を付し，上半分には希望する原稿の種類，別刷必要部数（朱書），表題，原稿枚数，図表および写真の枚数を記載する。下半分には，著者名，所属機関名，および連絡者の氏名および連絡先（所属機関，所在地，電話，FAX，電子メールアドレス）を付記する。

異なる機関に属する者の共著である場合は，所属機関に番号をつけて氏名欄の下に一括して示し，その番号を対応する著者の氏名の右肩に記す。

9) 種類 i)，ii) には500 words以内の英文抄録をつけること。ただし種類 iii)，iv)，v)，vi)，vii)，viii) については，これを省略することができる。英文抄録はタイプ（ダブルスペース）し，必ず，native speakerもしくは英文校正業者によるチェックを受け，その証明書（校正証明書もしくは正式な校正を受けたことが分かるメール等）を添付すること。

10) 論文の内容が倫理的考慮を必要とする場合は，必ず「方法」の項に倫理的配慮をどのように行ったかを明確に記載すること。

11)「思春期学研究の利益相反（COI）に関する指針」に従い，利益相反の有無を論文末尾に明記し，別紙「自己申告によるCOI報告書」を著者全員についてそれぞれ1枚ずつ記載し併せて提出すること。

12) 文献の記載様式

1. 出所順に，1)，2)，3) の番号を付し，末尾に一括記載する。
2. 雑誌の場合には著者名（著者が7人以上の場合は、最初の6人まで記載し「ら」もしくは「et al.」とする），表題，雑誌名，発行年（西暦），巻数，頁の順に記す。なお誌名は略称を用いる。
3. 単行本の場合は，著者名，表題，本名（編集者名），発行地，発行者，発行年，引用頁数の順に記す。
4. オンラインジャーナルの場合は，著者名，表題，雑誌名，発行年（西暦），（巻数，頁，）DOIの順に記す。なお誌名は略称を用いる。
5. ウェブサイトの場合は，機関名，表題，発行年，URLの順に記す。

例）

1) Lemen PM, Wigton TR, Miller-McCarthey AJ, Cruikshank DP. Screening for gestational diabetes mellitus in adolescent pregnancies. Am J Obstet Gynecol. 1998;178:1251–6.
2) 宮原春美，久保田健二，安日泰子．大学生の AIDS に対する知識と意識および性行動．思春期学．1996；14：267–71.
3) 早乙女智子．思春期女性のヘルスケア，新女性医学大系 11 リプロダクティブヘルス．東京：中山書店；2001．p 22–29.
4) Doki S, Sasahara S, Matsuzaki I. Psychological approach of occupational health service to sick leave due to mental problems: a systematic review and meta-analysis. Int Arch Occup Environ Health. 2014. DOI 10.1007/s00420-014-0996-8.
5) 厚生労働省．平成23年国民健康・栄養調査報告．2011［last access 2015 Mar 10］．Available from：http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/eiyou/h23-houkoku.html.

⑦ 投稿原稿はメールでの電子投稿もしくは郵送で送ること。

Presented by Medical*Online

（メールでの電子投稿の場合）

本文，図，表，写真，チェックリスト，COI報告書を電子メールの添付ファイルとして jsa-henshu@planningwill.co.jp 宛に送付する。COI報告書は記入した書類のPDFとする。

なお、投稿後、1週間以内に受理の連絡がない場合は、事務局まで必ず連絡すること。

（郵送の場合）

本文，図，表，写真などもすべて正1部，副3部を送付する。副本は複写でもよい。必ず原稿とともに論文投稿チェックリストを 1 部添付すること。原稿はMS-Word で作成し、CD に記録し一枚を同封すること。なお送付された CD は返却しない。

投稿原稿送付の際は封筒の表に「思春期学原稿」と朱書し，下記に書留で郵送する。

〒113-0033　東京都文京区本郷3-40-10
三翔ビル４Ｆ
株式会社プランニングウィル内
「思春期学」編集事務局
（TEL：03-5684-4755/FAX 03-6801-8094）

⑧ 原稿の採否は編集委員会で審議し決定する。掲載原稿の著作権は本学会に帰属する。他誌および書籍へ図表を転載する場合は，書面でその旨を編集委員会に申し出た上で，著者および編集委員会の許可を得なければならない。

⑨ 校正は初校のみ著者校正とする。ただし，組版面積に影響を与えるような改変や極端な組み替えは許されない。

⑩ 別刷は著者負担とする。

⑪ その他，本規定に関する問い合わせは事務局へ問い合わせること。

⑫規程の改廃

本規程の改正または廃止は，編集委員会での議を経て理事会で決定する。

備考

1. 印刷ずみの原稿，図表は原則として返還しない。
2. 投稿後，記載に必要な費用がある場合には著者に連絡する。
3. 投稿規定に該当しない時は，その旨を記して返送することがある。

（改定 2021年9月4日）
（改定 2025年12月15日）

Presented by Medical*Online

「思春期学」論文投稿チェックリスト

この論文投稿チェックリストは，投稿時の必要な手続きを確認するためと査読を迅速に行うためのものです。提出前に□に✔を記入し投稿論文とともに提出してください。チェックの未記入およびチェックリストが添付されていない場合は返却させていただきます。

1. 投稿に際して

□ 被験者が思春期世代に属する。あるいは論文の内容が思春期の事象と深い関連がある。
□ 筆頭著者および共著者は本会会員である。
□ 共著者全員が論文の内容に同意している。
□ 本稿は筆者の論文である（他の出版物を含め既発表あるいは投稿中ではない）。
□ 和文抄録を確認した。
□ 英文校正を行った英文抄録を確認した（※原著および短報のみ）。
□ 代表者の氏名，連絡先を記載した。

2. 倫理的配慮について

□ 所属施設に倫理委員会などがある場合，その承認を得ている。あるいはこの論文には，倫理委員会などの承認は不要である（不要である場合には理由を記載すること）。
（理由：　　）
□ 対象となる被験者に研究の目的について十分に説明し，理解を求め，同意を得ている。
□ 匿名性の保障など，対象となる被験者の人権擁護のための配慮をしている。
□ 倫理的配慮がなされていることが本文中に明確に記載されている。

3. 原稿の形式

□ 投稿論文には次の(1)から(5)が記載されている。(1)表題，(2)著者名，(3)所属施設及び所在地（以上和英併記），(4)抄録（400字以内），(5)キーワード（英語5個以内）。

4. 引用文献

□ 引用文献は，投稿規定に従って適切に記載されている。
□ 引用文献は公開された情報源から入手できるものである。

5. 送付物の内容について

＜メールでの電子投稿の場合＞

□ 本文，図，表，写真，チェックリスト，COI報告書（PDFファイル）を電子メールの添付ファイルとして用意されている。

＜郵送の場合＞

□ 原稿（図表を含む）は，オリジナル1部，コピー3部が用意されている。また，手元に原稿の控えが用意されている。
□ 論文原稿のファイル（原則としてテキスト部分はMS Word，図表はMS Excel，PowerPointまたはJPEG形式にて保存）をコピーしたCDが用意されている。
□ 送付物の中にチェック済みの投稿チェックリストが同封されている。

以上，上記について確認いたしました。

年　　月　　日

筆頭著者署名　　印

Presented by Medical*Online

思春期学：自己申告によるCOI報告書

（JSA 様式 1）

□筆頭著者　□共著者　　（該当するチェックボックスに✓を記載）

氏　　名：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

論文題名：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

（著者全員について提出、投稿時から遡って過去2年間以内での発表内容に関係する企業・組織または団体とのCOI 状態を記載）

項目	該当の状況	有であれば、著者名：企業名などの記載
① 報酬額 1 つの企業･団体から年間 100 万円以上	有 ・ 無	
② 株式の利益 1 つの企業から年間 100 万円以上，あるいは当該株式の 5%以上保有	有 ・ 無	
③ 特許使用料 1 つにつき年間 100 万円以上	有 ・ 無	
④ 講演料 1 つの企業･団体からの年間合計 50 万円以上	有 ・ 無	
⑤ 原稿料 1 つの企業･団体から年間合計 50 万円以上	有 ・ 無	
⑥ 研究費･助成金などの総額 1 つの企業・団体からの研究経費を共有する所属部局（講座、分野あるいは研究室など）に支払われた年間総額が 200 万円以上	有 ・ 無	
⑦ 奨学（奨励）寄付などの総額 1 つの企業・団体からの奨学寄付金を共有する所属部局（講座、分野あるいは研究室など）に支払われた年間総額が 200 万円以上	有 ・ 無	
⑧ 企業などが提供する寄付講座 （企業などからの寄付講座に所属している場合に記載）	有 ・ 無	
⑨ 旅費，贈答品などの受領 1 つの企業･団体から年間 5 万円以上	有 ・ 無	

（本 COI 申告書は論文掲載後 2 年間保管されます）

（申告日）　　年　　月　　日　　所属　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

署名（記名押印）＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　㊞

Presented by Medical*Online